

令和7年度

入園のしおり



大台町立三瀬谷認定こども園

ご入園おめでとうございます

認定こども園（以下「園」という。）は、全ての子どもに質の高い幼児期の教育及び保育の総合的な提供を行うため、改正認定こども園法第10条に基づき、保育所保育指針の保育と、幼稚園教育要領の教育の内容を行う児童福祉施設です。

一人一人の心身共に健やかな成長と発達を保障するため、家庭と緊密な連携をとり、環境や一日の生活の流れなどを通して、子どもが様々な人と出会い、関わり、心を通わせる経験を積み重ねることができるよう、養護及び教育を一体的に行います。

大台町では、「地域と共に未来を担う子どもを育てるまち おおだい」を基本理念に、子ども達の権利と利益が最大限に尊重され、自己実現を図ることができるよう、子どもの心身の健やかな育ちを支援し、「生き抜いていく力」を育みます。

目指す子どもの姿

豊かな自然の中で、地域の人々とふれあい、郷土を愛する子ども

教 育 ・ 保 育 目 標

- 生きる喜びを分かち合い、心も体も健やかに伸びる子ども
- 健康で明るく元気に遊ぶ子ども
- 友だちと仲良く遊び、思いやりのある子ども
- 自然に親しみ、感動する子ども
- 意欲的に取り組み、最後まで頑張る子ども
- 自分のことが自分でできる子ども
- 創造性豊かな子ども

●保育時間

- ☆1号認定 月曜日～金曜日・・・午前8時～午後12時30分
2号・3号認定 月曜日～金曜日・・・午前8時～午後4時

●早朝・延長保育及び預かり保育時間

- ☆1号認定 預かり保育・・・午後12時30分～午後4時

※預かり保育を希望される方は、事前に申請書の提出が必要です

- ☆2号・3号認定 早朝保育・・・午前7時～午前8時

延長保育・・・午後4時～午後7時

※勤務等の都合で早朝・延長保育を希望される方は、事前に延長保育の登録が必要です。（詳しくは、『延長保育について』をご覧ください）

- ☆土曜日保育は、大台町立三瀬谷認定こども園において、午前8時～午後4時まで実施しています。

希望される方は、その週の水曜日の午後5時（休園日の場合は、木曜日午前10時）までに必ず申込みしてください。

なお、利用する場合は、必ず水筒にお茶を入れて登園してください。

- ※注意 申込み期限を過ぎた場合、園では給食食材等の確保ができないため、各自でお弁当（おやつ含む）を用意して、登園してください。

- ☆休園は、日曜日・国民の祝日・12月29日から翌年の1月3日までです。

●登降園

- ☆登園前に検温し、健康チェックをコドモン連絡帳に入力してください。

- ☆登降園は園児の安全のため、必ず保護者が責任を持って送り迎えをお願いします。

- ☆登園は午前9時までにしてください。欠席及び遅れる場合は、午前9時までにコドモンから入力してください。9時以降は電話にて連絡してください。

- ☆お家の方以外のお迎えは、前もって連絡ください。

- ☆やむを得ず、お迎えが遅れる場合は、必ず前もって連絡ください。

●ならし保育（新入児はならし保育を行います）

- ☆初めて集団生活を経験するため、生活環境の変化から疲労を感じるお子さんもあると考えられますので、最初のうちは少しずつ慣れていただくよう保育します。

- ☆途中入園の場合もお子さんにあわせてならし保育をします。

◎入園式の翌日から…3日間は・・・おやつを食べて 10:45～11:00 降園

4日目から・・・給食を食べて 11:45～12:00 降園

次のページに続く

7日目から・・・平常の保育開始

(2号・3号認定 0～3歳児は午睡が始まります)

※お子さんの様子や家庭の事情により、ならし保育の期間を延長させていただくことがあります。

●保育料のさかのぼり変更

☆保育料は各月初日の世帯状況で決定しますが、これらの決定が、さかのぼってなされた場合は、年度内に限り、該当月までさかのぼって保育料の変更を行います。その場合、不足保育料を納めたり、差額を還付したりする場合があります。

●通園の服装

☆カラー帽子は、毎日必ず着用してください。

それ以外の服装は決まっておりませんが、活動しやすく、汚れを気にしなくてもよいものにしてください。

☆ズボンはポケットのあるもの。(2歳児からは、ハンカチを入れる服装にしてください。)

☆ハンカチ・ちり紙は毎日忘れないように持たせてあげてください。

☆おもちゃ、食べ物、お金は持たせないでください。

☆靴は足にあったものにしてください。



●給食について

大台町は「子育てにやさしい町」を目指しており、給食費は無料です。

☆全児完全給食です。家で使っているフォーク・スプーン・お箸などを持たせてください。(その子に応じて用意してください)

●水筒の持参について

園では、茶業組合からいただいた緑茶(カフェイン含有量 2 mg/100g)を提供しています。

給食・おやつ時	緑茶
給食・おやつ時以外の水分補給	※水筒持参時は、水筒の飲み物

給食時・おやつ時以外の水分補給について、暑い時期以外にも水筒のお茶を希望される場合は水筒を持参してください。

なお、水筒を忘れた場合や水筒のお茶が無くなった場合は、園のお茶を提供させていただきます。

●延長保育の補食・土曜日保育のおやつについて

☆延長保育の補食は、午後5時30分を超えて利用する場合に提供しますが、誤食等の事故防止のため、食物アレルギーが「ある」「ない」に関わらず、食物アレルギー

ーに対応した補食を提供します。

☆土曜日保育のおやつは、0～2歳児は午前と午後、3～5歳児は午後に提供しますが、誤食等の事故防止のため、食物アレルギーが「ある」「ない」に関わらず、食物アレルギーに対応したおやつを提供します。

●病気・薬について

13～14ページの感染症にかかったら、必ず園に連絡ください。病院で登園許可をもらってから登園してください。登園の際には、「登園通知書」が必要です。「登園通知書」は園にありますので、保護者の方が記入してください。

☆下記の症状がある時は、園の利用をお控えください。

・24時間以内に38度以上の熱が出た場合や、又は解熱剤を使用している場合
(保育中に37.5度の熱が出た場合は、保護者に連絡を入れます。38度の熱が出た場合はお迎えをお願いします。なお、38度なくても食欲がない、水分が摂れない場合等はお迎えをお願いする場合がございます。)

上記の場合でも、受診して登園可との診断があった場合はお預かりします。

24時間以内に複数回の水様便もしくは嘔吐があり、同時にいつもより体温が高い場合

☆薬の服用等は、保育時間外にできるよう主治医と相談していただき、やむを得ず薬を持参されるときは、1回分だけ必ず名前を書いていただき「薬の連絡票」(保護者記載用)に薬の説明書を付けて持たせるようにしてください。

☆薬は原則として医師の処方により調剤したものに限りします。

※詳しくは、10ページの「薬について」のお知らせとお願いをご覧ください

けがや病気の場合は園で応急処置を行います。医療機関での受診が必要と思われる場合は(園でのけが等)、保護者の方へ連絡させていただいたうえ医療機関へお連れします。

●その他

☆防災頭巾を用意してください。(市販されている物でかまいません)

※0歳児は園の乳児用防災頭巾を使用しますので1歳児になったら用意してください。

☆コップ・歯ブラシは、お手拭タオルは、毎日持ち帰ります。

☆通園バッグを持ち帰りましたら、翌日必ず園に持たせてください。

☆持ち物や着ているものなど、**すべてのものに名前をはっきり書いてください。**

兄弟のお下がりのままですと、保育士では判断のつかないことがありますので、必ず本人の名前に書き直して使ってください。

☆0から2歳児くらいまでは、親子の信頼関係を築く大切な時期です。「病気以外で園を休ませたら悪い」など遠慮せず、仕事がお休みのときは一緒に過ごす時間を作ってくださいことも必要ですので、お休みしていただいてもかまいません。

薬についてのお知らせとお願い

- ① お子さんの薬は、本来は保護者の方が登園して飲ませていただくことが望ましいのですが、やむを得ない理由で保護者の方が登園できないときは、双方で話し合いの上、園の担当者が保護者の方に代わって与えます。この場合は万全を期するため「**薬の連絡票**」に必要事項を記載していただき、薬の説明書と一緒に薬を保育士に手渡してください。
- ② 薬は、お子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、あるいはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限ります。
- ③ 保護者の個人的な判断で持参した薬は、園としては対応できません。
- ④ 座薬の使用は、行いません。
- ⑤ 「熱が出たら飲ませる」「咳がでたら・・・」「発作が起こったら・・・」というように、保育園で症状を判断して薬を与えなければならない場合は、医療行為となるため薬を与えることはできません。
- ⑥ 慢性の病気（気管支喘息・てんかん・アトピー性皮膚炎などのように経過が長引くような病気）の、日常における投薬や処置については、お子さんの主治医又は囑託医の指示書に従うとともに、相互の連携を密にさせていただきます。
- ⑦ お預かりする薬について
 - ・ 必ず「連絡票」と「薬の説明書」を添付して、職員に口頭または連絡帳でお知らせください。
 - ・ 使用する薬は、必ず当日分だけにして下さい。
 - ・ 薬の袋や容器には、必ずお子さんの名前を記載してください。
- ⑧ 主治医の診察を受けるときは、お子さんが現在〇〇時から〇〇時まで園に在園していることと、園では原則として薬の使用ができないことをお伝えください。できるだけ１日２回（朝と夕）の服用が可能かどうか相談してください。



●園の行事などにおける写真・動画の撮影とデータの取り扱いについて

園児の写真や動画は個人情報であり、園児の安心・安全のためにも、その取り扱いには十分気を付ける必要があるため、園で購入された写真及びデータ、行事などで撮影された写真や動画は、ご家庭で楽しむ以外の目的で使用しないようお願いいたします。

●入園までに用意していただくもの（0・1・2・3歳児）

☆お昼寝用ふとん（掛け・敷き）

ふとんは毎週金曜日に持ち帰ります。乾燥やシーツの洗濯をお願いします。

※1号認定の3歳児については、午睡用具は不要（ただし、預かり保育を利用するときは必要となる場合がありますので、園長に相談して下さい）

☆ふとんカバーは掛け、敷きとも、ふとんがすっぽり入るもので、汚れたとき取り外しが簡単にできるよう工夫してください。

☆パジャマ 初めは、ゆったりしたかぶるものがよいです。

☆ふとん袋または大きい風呂敷などふとんがゆったり入る物

※ふとん、カバー、ふとん袋、パジャマは、わかるところに大きく名前を書いてください。

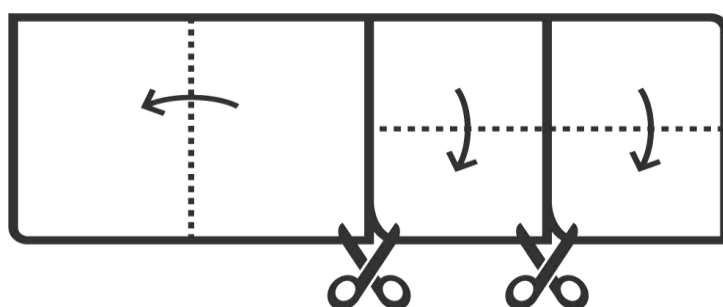
※ふとんは、使っていたベビーふとんで結構ですが、あまりにも大きく、厚みのある物は避けてください。

※汗をかきやすいお子さんはまくら代わりにフェイスタオルを4つ折りにして縫ったものを持たせてください。

☆ぞうきん（園用として共同で使います。）

※ぞうきんの作り方

- ①タオルを半分に切る。
- ②二つ折りにして1枚作る。
- ③残りの1枚は、半分に切り二つ折りにして2枚作る。
- ④合計3枚できます。



☆袋類（出し入れがしやすいよう薄手の布で少し大きめに作ってください）

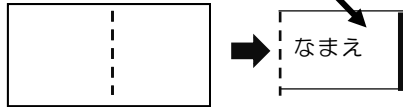
歯ブラシ・コップ入れ・・・0歳～

上靴入れ・・・・・・・・・・2歳～

着替え入れ・・・・・・・・・・3歳～

※保育用品にはすべて名前を書いてください（小さいもの一つひとつに名前を書いてください）

●0～1 歳児

毎日の所持品（手さげ袋に入れてください）	
毎日、所定の場所に置いていただくもの ◎手さげ袋 ◎コドモン（連絡帳） ・毎日必ず見ていただき、家でのお子さんの様子や、気付かれたことを入力してください。 ◎ループ付き手拭きタオル 1 枚 ◎おしぼり 1 枚（手・口拭き用 1 枚を、ぬらさずに持ってきてください） ◎エプロン 3 枚（おやつ用 2 枚、給食用 1 枚） ◎使ったおしぼりとエプロンを入れるビニール袋 ◎汚れた衣服等を入れるビニール袋 ◎フォーク、スプーンセット ◎歯が生えている子は、歯ブラシ、コップを布袋に入れて、持ってきてください。 （出し入れがしやすいよう薄手の布で少し大き目の袋） <u>ここを縫う</u> ◎オムツ交換時のおしりマット ・フェイスタオルを半分に折り、端を縫って、大きく名前を書いてください	
	
その他の所持品（園で預かります）	
◎着替え ・紙パンツまたは紙おむつ…5 枚（お子さんに応じて用意してください） ・おしりナップ ・シャツ（肌着）、上着、ズボン各 3 枚程度 ・おむつがとれている場合は、トレーニングパンツ又は綿パンツを、その子に応じた用意してください。 ◎0 歳児では乳ビンのいる子は、2 本用意してください。また、お茶用に小さいのを 1 本用意してください。 ◎ティッシュペーパー 1 箱 ◎カラー帽子は 1 歳児のみ（ピンク色）です。0 歳児は普段お家でかぶっている帽子を持って来てください。 ◎ナイロン袋を用意してください。 （汚れもの用持ち手付き、大使用小さめの袋二種類）	

※朝の所持品の片付けは、保護者の方でお願いします。

※着替えやオムツの点検は、毎日お願いします

● 2 歳

毎日の所持品

◎通園カバンは自由です。（毎日の持ち物を入れます）

◎コドモン（連絡帳）

- ・毎日必ず見ていただき、家でのお子さんの様子や、気付かれたことを入力してください。

◎ループ付き手拭きタオル 1 枚

◎カラー帽子(赤色。毎日着用してください)

◎おしぼり 1 枚（手・口拭き用。ぬらさずに袋に入れてください）

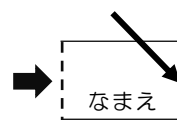
◎上靴(袋に入れて持たせてください。週末に持ち帰ります)

◎給食が始まったら、

- ・コップ、歯ブラシは、薄手の布でコップが出し入れしやすい少し大き目の袋に入れて毎日持たせてください。
- ・お箸又はスプーン、フォークは使っているものを持たせてください。

◎オムツ交換時のおしりマット

- ・フェイスタオルを半分に折り、端を縫って、大きく名前を書いてください



ここを縫う

その他の所持品（園で預かります）

◎着替え

- ・シャツ（肌着）、パンツ、上着、ズボン 各 3 枚程度
- ・おむつのとれていないお子さんは、紙パンツ 5 枚
- ・おしりナップ

◎ナイロン袋を用意してください。（汚れもの用持ち手付き、大使用小さめの袋二種類）

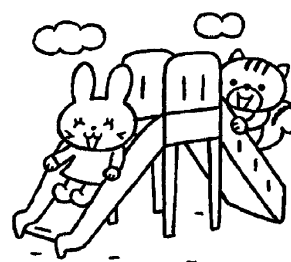
◎ティッシュペーパー 1 箱

◎通園バッグは持ち帰りましたら、翌日必ず園へ戻してください。

※布団は大き目の風呂敷で包むか、袋に入れて持ち運びしてください。

※着替えは、持ち帰った分の補充をお願いします。

※紙パンツは、個々によって使用枚数が異なりますので担任とご相談してお持ち下さい。



● 3 歳児

毎日の所持品

◎通園カバンは自由です。

◎コドモン（連絡帳）

- ・毎日必ず見ていただき、家でのお子さんの様子や、気付かれたことを入力してください。

◎お箸またはスプーン・フォーク

- ・いずれか使っているものを持たせてください。

（スプーン・フォークのお子さんは、お子さんの状態をみながら徐々にお箸にしています）

◎ループ付きお手拭タオル 1 枚

◎コップ・歯ブラシ

- ・薄手の布でコップが出し入れしやすい少し大きめの袋に入れて持たせてください。

◎カラー帽子(黄色。毎日着用してください)

◎上靴(袋に入れて持たせてください。週末に持ち帰ります)

その他の所持品（園で預かります）

◎着替え

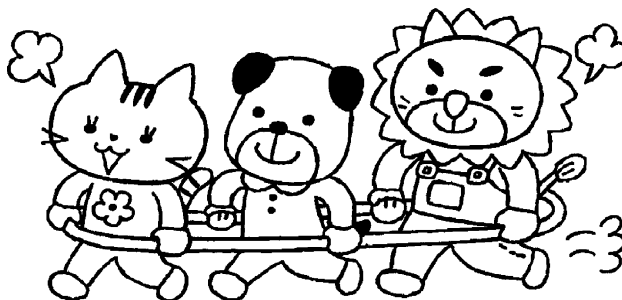
- ・シャツ（肌着）、パンツ、上着、ズボン

各 2 枚程度（お子さんに合わせて）とナイロン袋（汚れ物入れ、名前も書いて）を布袋（キルティング以外）に入れて用意をしてください。

- ・汚して持ち帰りましたら、翌日補充してください。

◎通園バッグは持ち帰りましたら、翌日園に戻してください。

◎紙パンツを私用しているお子さんは、ご相談ください。



● 4・5歳児

毎日の所持品
◎通園カバンは自由です。 ◎ループ付き手拭きタオル1枚 ◎コップ・歯ブラシ ・薄手の布でコップが出し入れしやすい少し大きめの袋に入れてください。 ◎カラー帽子(4歳児・黄緑色、5歳児・青色です。毎日着用してください) ◎上靴(袋に入れて持たせてください。金曜日に持ち帰ります)
その他の所持品（園で預かります）
◎着替え ・シャツ（肌着）、パンツ、上着、ズボン 各2枚程度（お子さんに合わせて）とナイロン袋（汚れ物入れ、名前も書いて）を布袋（キルティング以外）に入れて用意をしてください。 ・汚して持ち帰りましたら、翌日補充してください。 ◎通園バッグは持ち帰りましたら、翌日園に戻してください。



警報発令時の保育について

大台町では、平成16年9月の豪雨災害を教訓に、雨や風による警報発令時の保育の対応について、園児の安全を最優先に考え、下記のように対応をしています。ご理解のうえ、ご協力をお願い致します。

登園前に 暴風や大雨・洪水警報が発令中の時

- (1) 暴風警報時のみ、登園を見合わせてください。
- (2) 警報が午前9時30分までに解除された場合は、安全を確認の上、10時までに登園してください。なお、登園の際、危険を感じる時は、保護者の方の判断で登園を見合わせるようにしてください。
- (3) 警報が午前9時30分になっても解除されない場合は、当日の保育はお休みとさせていただきます。

保育中に 暴風や大雨・洪水警報が発令された時

- (1) 暴風警報時のみ、降園となります。その時は、保護者のみなさんに緊急連絡網でご連絡いたします。
- (2) 急激な気象変化等の状況により、降園が危険と判断される場合は、安全が確認されるまで園児を園で待機させます。

その他

- (1) 上記のような気象庁が発表する情報の他に、雨量や増水等の状況によっては、大台町災害対策本部が独自に発表する警戒情報等により、登園を見合わせていただいたり、降園となることもあります。

保護者の方への連絡方法

- (1) 防災行政無線か緊急連絡網（コドモン一斉配信）のいずれかでお知らせいたしますので、緊急の場合を除き、お問い合わせの電話はできるだけご遠慮ください。また、町外に勤務しておられる場合もありますので、各自、天気予報をお聞きいただきますようお願い申し上げます。

確認方法

情報サイト URL <http://www.bosaimie.jp/index.action>

【防災みえ.jp】 トップページ [緊急時お役立ち情報](#) から確認いただけます。

保育園連絡先

大台町立三瀬谷認定こども園

住所 大台町菅合2960

TEL 0598-84-1300

FAX 0598-82-3370

役場連絡先

子ども教育課 大台町佐原750

TEL 0598-82-3793

FAX 0598-82-3115



入園にあたって知っておきたい感染症

病 名	潜伏期間	症 状	登園のめやす
麻 疹 (はしか)	8～12日	高熱(38℃以上)、咳、鼻水、目の充血、目やに 発疹、ほおの内側に白い斑点	解熱後3日を経過し、元気になっていること
水 痘 (水ぼうそう)	14～16日	・全身に水をもった赤い発疹(赤い斑点→もりあがった発疹→水ぶくれ→かさぶた) ・37～38℃の熱(熱が出ないこともある)	全ての発疹がかさぶたになっていること
風 疹	16～18日	・全身にピンク色の細かい発疹(約3日間で消失) ・発熱 ・耳の後ろや首のリンパの節の腫れ痛み	発疹が消失していること
百 日 咳	7～10日	・かぜに似た症状(咳やくしゃみなどが続き、次第に咳がひどくなっていく) ・1～2週間で特徴のある咳発作(コンコンと咳き込んだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸う)になる	特有の咳がなくなるまで、又は5日間の適正な抗菌薬による治療が終了していること
流行性耳下腺炎 (おたふく風邪)	16～18日	・耳の下やあごの下が腫れる ・耳を痛がる、食べるとき痛がる ・発熱(熱が出ない時もある)	耳やあごの下の腫れが出てから5日経過し、全身状態がよくなっていること
インフルエンザ	1～4日	・突然の発熱・咳、鼻水・ぐったり、元気がない ・関節の痛み、頭痛	発症後5日経過し、かつ解熱後3日経過していること
溶連菌感染症	2～5日	・発熱、のどの痛み ・全身に赤く細かい発疹(かゆみを伴うこともある) ・舌がイチゴのようにぶつぶつ	抗菌薬を飲み始めて1～2日間経過していること
RSウイルス 感染症	4～6日	・発熱、鼻水、 ・咳(ひどくなるとゼイゼイして息がしにくくなる) ・特に生後6か月未満の乳児は重症化しやすい	咳などの症状が落ち着き、全身状態がよいこと
ヘルパンギーナ	3～6日	・突然の38～40℃の高熱(1～3日続く) ・のどの痛み、のどの奥に小さな水ぶくれができる	発熱なく普段の食事がとれる *ウイルスは便からも排出されるので気をつけましょう
咽頭結膜熱 (プール熱)	2～14日	・38～40℃の高熱、のどの痛み ・結膜の充血、目の痛み、目やに、	熱が下がり、のどの痛み、目の充血がなくなって2日間経過していること
マイコプラズマ 感染症	2～3週間	・長く続く咳(徐々に激しくなる) ・発熱(微熱程度のときもある) ・頭痛などのかぜの症状	発熱や激しい咳が治まっていること
腸管出血性 大腸菌感染症 (O157、O26、 O111 など)	3～4日	激しい腹痛、水っぽい便が何回も出る 血便(血液の混じった便)	医師において感染の恐れがないと認められていること
胃腸かぜ ・ロタウイルス ・ノロウイルス ・アデノウイルス	1～3日 12～48時間	吐き気、おう吐、腹痛など 下痢(黄色～白色調であることが多い)	おう吐、下痢等の症状が治まり、 普段の食事がとれること
流行性角結膜炎 (はやりめ)	2～14日	目の充血や痛み、目やに、目に膜が張る	結膜炎の症状が消失している *非常に感染力が強うつりやすいので、注意してください
急性出血性 結膜炎	24時間又は 2～3日	強い目の痛み、白目の充血、結膜下出血 目やに、角膜のにごり	医師において感染の恐れがないと認められていること

伝染性膿痂疹 (とびひ)	2～10 時日	虫さされ、湿疹などを不潔な手でかきこわした傷からも発生し、ピンク色の発疹から水疱となり化膿する	とびひの部分がかゆい乾燥しているか、ガーゼで覆う * 治るまでプールや水あそびはやめておく
手 足 口 病	3～6日	・水ぶくれのような小さな発疹が手のひら、足の裏、口の中に出る ・熱が出ることもある ・ひざやおしり周辺に細かい発疹が出る	発熱がなく、普段の食事ができること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	4～14日	かぜの症状の後、頬が赤くなり、太ももや腕に赤い斑点やまだら模様が出る	全身の状態が良いこと * 妊婦中の方は、ご注意ください
突発性発しん	9～10日	・生後6か月～2歳によくみられる ・3日間程度の高熱後、解熱するとともに紅斑が出現し、数日でできる	解熱し元気になっていること
伝染性軟属腫 (水いぼ)	2～7週間	・直径1～5mmの半球状丘疹で、中心がくぼんでいる ・腕、脚、体に数個～数十個できる ・軽度のかゆみがある	肌が直接触れることで感染するため、衣類、包帯、耐水性ばんそうこうなどで覆うこと
アタマジラミ	10～30日 卵は約7日で孵化する	・白っぽい卵(0.5mm程)耳の後ろや生え際にくっついている ・フケとは違い、卵は髪の毛にしっかりとくっついてなかなかとれない。 ・頭にかゆみがでてくる	駆除薬(専用シャンプー)を使って駆除する。アタマジラミがあっても駆除を開始していれば良い。 ※家族も頭皮チェックをする
新型コロナウイルス感染症	1日～14日 (平均 5～6日)	・発熱、呼吸困難、味覚、嗅覚異常、倦怠感、頭痛など ・2歳から13歳未満の年齢層は無症状や軽症状の割合が多い	発症した後5日を経過し、かつ、解熱後24時間経過していること
ヒトメタニューモウイルス感染症	3～5日	・咳(多くの場合は1週間程度続きます) ・熱(多くの場合は、4～5日ほど続きます)・鼻水悪化すると以下のような症状が出ることもあります ゼイゼイ、ヒューヒューという呼吸(喘息様気管支、細気管支炎) 呼吸困難など	症状が回復した後

* 感染性疾患および発熱などの場合は、登園させないでください。

感染性疾患の場合(一部登園可、上記の表をご覧ください)は、医師に受診し、完治との診断結果が出ましたら、

「登園通知書」を保護者の方がご記入の上、登園の際ご提出ください。(「登園通知書」は保育園にあります)

* 保育中に38度以上の発熱があった場合は、連絡しますので保護者の方はお迎えをお願いします。

* 緊急時(発熱、けがなど)に保育園から連絡が取れるよう、保護者の方の所在は明確にお願いします。

インフルエンザ時の 登園の目安

例	発症日	発症後5日間(登園停止期間)					発症後5日を経過		
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後 1日目に 解熱した 場合		解熱 	1日目 	2日目 	3日目 		登園 OK 		
発症後 2日目に 解熱した 場合			解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 		
発症後 3日目に 解熱した 場合				解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 	
発症後 4日目に 解熱した 場合					解熱 	1日目 	2日目 	3日目 	登園 OK 

園兒名 _____

- | | | | | |
|-----------------------------------|----|-------------|---|---|
| 依頼日 | 令和 | 年 | 月 | 日 |
| 病名 | | | | |
| 症状 | | | | |
| 主治医 | | (病院・クリニック) | | |
| 該当するものに○をつけて下さい。 | | | | |
| ① 持参した薬の内容 | | | | |
| かぜ薬 ・ 下痢止め ・ 目薬 ・ 外用薬・その他 () | | | | |
| ② 薬の剤型 | | | | |
| 粉 ・ 液 (シロップ) ・ 錠剤 ・ 外用薬 ・ その他 () | | | | |
| ③ 保管は | | | | |
| 室温 ・ 冷蔵庫 ・ その他 () | | | | |
| ④ 使用する時刻 | | | | |
| 食前 ・ 食後 ・ 食間 (時 分頃) ・ その他 () | | | | |
| 外用薬のときはその使用法 | | | | |
| その他注意する事項 | | | | |

切り取り線

[illegible]

登園通知書について

下記の感染性疾患の場合は、医療機関を受診し、完治との診断結果が出ましたら、「登園通知書」を保護者の方がご記入の上、登園の際ご提出ください。

感染症の種類

麻疹（はしか）、水痘（水ぼうそう）、風疹、百日咳、流行性耳下腺炎（おたふく風邪）、インフルエンザ、溶連菌感染症、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱（プール熱）、マイコプラズマ感染症、腸管出血性大腸菌感染症（O157・O26・O111 など）、胃腸かぜ（ロタウイルス・ノロウイルス）アデノウイルス、流行性角結膜炎（はやりめ）、急性出血性結膜炎、伝染性膿痂疹（とびひ）、手足口病、伝染性紅斑（リンゴ病）、突発性発しん、伝染性軟属腫（水いぼ）、アタマジラミ、ヒトメタニューモウイルス、新型コロナウイルス

切りとり線

登 園 通 知 書 （保護者記載用）

下記の感染性疾患の登園許可がありましたので、通知します。

園 児 名 _____

保護者名 _____

病気（病名）
療養した期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
登園が許可された理由
受診した医療機関名

MEMO

